



37歳
無所属

大阪府議会に
新しい選択肢を!



龍馬プロジェクト 大阪府議会(吹田選挙区)担当

4月12日(日)は大阪府議会議員選挙です。



かみやソウヘイ決起大会

日時・平成27年3月28日(土) 18:30
場所・吹田市文化会館(メイシアター)集会室

応援弁士 美濃加茂市長 藤井浩人

冤罪事件で拘留され、裁判を戦い、
無罪を勝ち取った全国最年少市長が
「かみやソウヘイ」の応援に駆けつけます!
若手政治家の熱い想いを聞いてください!!

美濃加茂市長
藤井 浩人

経歴	0歳	18	20	21	23	26	29	30	31	32	33	34	35	36	37	かみやソウヘイ プロフィール
	1977	1996	1998	1999	2001	2004	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
	福井県大飯郡高浜町に生まれる	福井県立若狭高校 理科科卒業	関西大学文学部入学 吹田市に移住	バイクで40日間かけて日本を一周	大学を休学し世界18カ国をめぐり	有限会社カミヤストア(食品スーパー) 店長	吹田市議会議員初当選(266票)	吹田新選会(交渉会派)を結成	大阪教育大学を市町村からはじめての会を結成	龍馬プロジェクト全国大会を設立 会長に就任	予備自衛官に任官	吹田市議会議員再選(585票) 副議長に就任	自民党から衆議院選挙に立候補(584票・落選)	インターネットチャンネルCGSを開業	「古事記」の紙芝居をつくり全国の神社に寄贈	大阪府議会議員選挙に立候補予定
																1977年福井県生まれ。関西大学文学部・法科大学院卒業。予備自衛官三等陸曹。29歳で吹田市議会議員に当選(2期)。副議長・2012年衆議院選挙のために辞職。2010年「龍馬プロジェクト」全国大会を発足し、現在250名の会員を有する。インターネットチャンネル「CGS」を開業し毎日番組を配信。大阪府吹田市を拠点に活動中。

住所：吹田市千里山西1-37-40 神谷そうへい事務所
TEL: 090-6059-8330 FAX: 06-6385-1239 メール: info@kamiyasohei.jp
http://kamiyasohei.jp かみやそうへい 検索 フェイスブック随時更新中

かみやソウヘイの決意



18歳の時、関西大学への進学をきっかけに吹田の町にやってきました。吹田市は大学や文化施設が多いだけでなく、緑も豊かで交通の便も良く、更にはいろんな人を受け入れる人情味のある魅力的なまちです。気がつけば関西大学に進学して以降20年間、吹田のまちを第二の故郷としてみなさんにお世話になってきました。

私が政治を志すきっかけとなったのは、在学時に海外諸国を周る中で現地の若者の意識が高いことに刺激を受けたことでした。その後「私たちの世代がもっと政治や社会に関心をもち、自分たちの地域や



国を変えていかなければならない!」と思い立ち、29歳で吹田市議会議員選挙に挑戦しました。最初は組織も知名度も資金もない中、地域の方々を支えていただきながら何とか当選を果たしました。



政治家として地域の課題に取り組みむ中で、少子高齢化や人口減少、20年にも及ぶ経済の停滞、社会インフラの老朽化、教育機会の不公平による就職や収入格差の問題、大震災による被害など、日本全体で問題化している大きな課題にも直面しました。こうした課題を解決するため、2010年に若手政治家の全国ネットワーク「龍馬プロジェクト」を立ち上げ、課題の共有と地方政治から日本全体の課題に取り組みむ体制作りにも力を入れました。



第3回 龍馬プロジェクト総会



第46回衆議院選挙に挑戦

私はこれまで培ってきた経験や全国のネットワークを活かし、吹田から皆さんと一緒に大阪を変え、「未来に続く安全と安心の土台作り」に力を尽くしていく所存です。

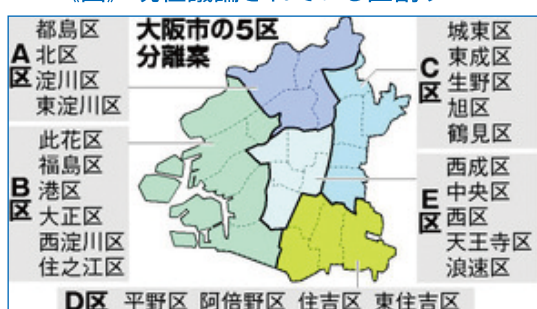


対岸の火事ではない「大阪都構想」

5月17日には「大阪都構想」の是非を問う大阪市民による住民投票が実施されます。現在の「大阪都構想」とは政令指定都市である大阪市24区を廃止し、5つの特別区に再編する構想です。

もともと2010年に提唱された内容では、吹田市など近隣市も含めた大がかりな再編構想でしたが、堺市の反対もあり現状の縮小された形で進められています。《図参照》それでも都構想が進めら

《図》現在議論されている区割り



今こそ冷静な議論が必用



都構想のメリットとデメリットがニュースなどでも盛んに話題となりますが、推進派と反対派の感情的な対立が話題になるなど、制度への理解は深まっています。推進派は府と市の二重行政をなくし効率化を図るというメリットを主張し、反対派は地域の課題を特別区に対応するのは住民サービスの低下につながるというデメリットを主張しています。

もちろん、非効率な二重行政は改める必要がありますが、大切なのは府と市の連携をいかに図るかということです。都構想はその手段ですから、

また、今の政治の結果を、老後ともに受ける30代だからこそ、未来と真摯に向き合って政治に取り組むことができます。

吹田市が今考えるべきなのは、大きいものではなく、こまめなものでなく、自治体間での横のつながりを活かし、それぞれの「まち」のよさが引き立つ自治体の仕組みづくりです。

私はこれまで関係を築いてきた全国の同志と課題を共有し、各地で取り組まれている最新の事例を大阪にフィードバックし、吹田市民の皆さんと一緒に大阪の未来を切り開いていくことをお約束します。

未来へ、しがらみのない政治を

私には特定政党のしがらみはありません。だからこそ、政党の利害を超えて本当に必要とされる政策について実直に取り組んでいくことができます。

※ 国家間の条約のように、地方公共団体間で「連携協約」を締結できる新たな仕組み

もちろん、非効率な二重行政は改める必要があり

府と市の連携をいかに図るか

ということです。都構想はその手段ですから、

また、今の政治の結果を、

老後ともに受ける30代

だからこそ、未来と真摯

に向き合って政治に取り組

むことができます。

吹田市が今考えるべき

なのは、大きいものにな

く、自治体間での横のつな

がりを活かし、それぞれの

「まち」のよさが引き立つ

自治体の仕組みづくりで

す。私はこれまで関係を

築いてきた全国の同志と

課題を共有し、各地で

取り組まれている最新

の事例を大阪にフィード

バックし、吹田市民の

皆さんと一緒に大阪の

未来を切り開いていく

ことをお約束します。

未来へ、しがらみのない政治を

私には特定政党のしがらみ

はありません。だからこそ

、政党の利害を超えて

本当に必要とされる

政策について実直に

取り組んでいくことが

できます。

※ 国家間の条約のように、

地方公共団体間で「

連携協約」を締結でき

る新たな仕組み

もちろん、非効率な二

重行政は改める必要が

あり

府と市の連携をいかに

図るか

ということです。都

構想はその手段から

、

また、今の政治の結果

を、

老後ともに受ける30

代

だからこそ、未来と

真摯

に向き合って政治に

取り組

むことができます。

吹田市が今考える

べき

なのは、大きいもの

にな

く、自治体間での横

のつな

がりを活かし、それ

ぞれの

「まち」のよさが

引き立つ自治体の

仕組

みづくります。

私はこれまで関係

を築

いてきた全国の

同志と

課題を共有し、各

地で

取り組ま

れている最新

の

事例を

大阪に

フィード

バックし、

吹田

市民の

皆さん

と一緒

に大阪

の未来

を切り

開いて

いく

ことを

お

約束

しま

す。

未来へ、しがらみのない政治を

私には特定政党のしがらみ

はありません。だからこそ

、政党の利害を超えて

本当に必要とされる

政策について実直に

取り組んでいくことが

できます。

※ 国家間の条約のように、

地方公共団体間で「

連携協約」を締結でき

る新たな仕組み

もちろん、非効率な二

重行政は改める必要が

あり

府と市の連携をいかに

図るか

ということです。都

構想はその手段から

、

また、今の政治の結果

を、

老後ともに受ける30

代

だからこそ、未来と

真摯

に向き合って政治に

取り組

むことができます。

吹田市が今考える

べき

なのは、大きいもの

にな

く、自治体間での横

のつな

がりを活かし、それ

ぞれの

「まち」のよさが

引き立つ自治体の

仕組

みづくります。

私はこれまで関係

を築

いてきた全国の

同志と

課題を共有し、各

地で

取り組ま

れている最新

の

事例を

大阪に

フィード

バックし、

吹田

市民の

皆さん

と一緒

に大阪

の未来

を切り

開いて

いく

ことを

お

約束

しま

す。

未来へ、しがらみのない政治を

私には特定政党のしがらみ

はありません。だからこそ

、政党の利害を超えて

本当に必要とされる

政策について実直に

取り組んでいくことが

できます。

※ 国家間の条約のように、

地方公共団体間で「

連携協約」を締結でき

る新たな仕組み

もちろん、非効率な二

重行政は改める必要が

あり

府と市の連携をいかに

図るか

ということです。都

構想はその手段から

、

また、今の政治の結果

を、

老後ともに受ける30

代

だからこそ、未来と

真摯

に向き合って政治に

取り組

むことができます。

吹田市が今考える

べき

なのは、大きいもの

にな

く、自治体間での横

のつな

がりを活かし、それ

ぞれの

「まち」のよさが

引き立つ自治体の

仕組

みづくります。

私はこれまで関係

を築

いてきた全国の

同志と

課題を共有し、各

地で

取り組ま

かみやソウヘイの おおさかビジョン 《2015～2025》 未来の安全安心の土台をつくり、 吹田の価値を高める府政へ



30代の政治家だからこそ、現在の目の前にある課題はもちろんのこと、今は顕在化していない課題に取り組み、未来の危機に備えていきます。

未来への危機に対する備えを着々とする中で、大阪全体、特に吹田のブランド価値の向上を推進し、住民の満足度、幸福度を一つ一つ高めていきます。

現在の市・府制度を維持しながら、領域ごとの住民にとっての最適な提供形態でのサービス提供を進めます。



2 安心・安全

医療・福祉・防犯・防災・社会資本整備で未来にそなえる

安心・安全についての政策

〔1〕医療・福祉

年中無休24時間診療可能な、小児一次救急、二次救急に対応できる周産期医療体制の強化

独居高齢者、老老家庭などの買い物弱者支援へ向けた、民間と連携した購買環境の充実促進

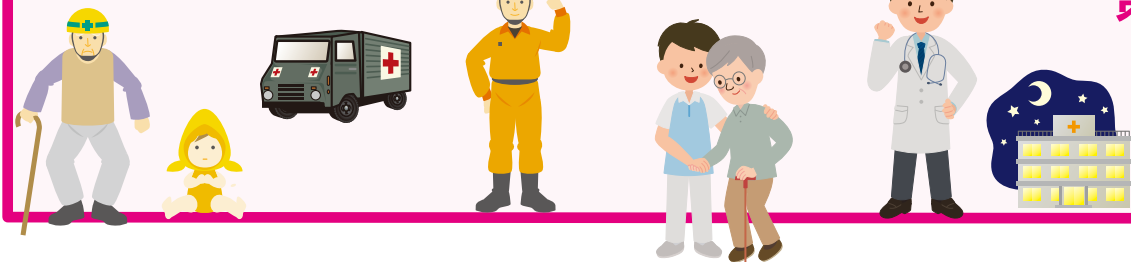
予防医療・リハビリの充実、がん検診などの各種検診の強化を図り、「未病」の促進

〔2〕防犯・防災

自主防犯組織・NPOなどを核とした防犯のまちづくりの推進

府・市・自衛隊が連携した、誰でも参加できる、実践型の防災訓練の実施

南海トラフ巨大地震を想定し、吹田市の河川流域を守ることに注力した「減災」政策の強化



1 教育・子育て

次の地域を担う人材育成

歴史や地域に誇りを持ち、グローバル化に対応した自立できる人材育成

教育・子育てについての政策

〔1〕学校教育

学力だけではなく、社会の中で生き抜くことができる生活力を身につけられるキャリア教育・職業教育の充実

年間4000人の中高生を短期留学させ、学校や地域で経験を共有させるグローバル教育カリキュラムの強化

不登校生徒・ひきこもり・障がい者も自立できる福祉施設・企業と連携した職業教育・訓練の強化

〔2〕子育て

子育て世代のニーズにかなう、民間・地域と連携した質の高い子育て環境の整備強化

乳幼児から高校・大学までの一貫した教育ビジョンの構築

千葉県流山市などをモデルにした駅などの交通結節点での保育施設設置の促進

3 地方創生

自立した地域を次の世代に

政府に頼らず、自分たちで稼ぎ、自分たちで運営する「自治都市大阪」の復興

地方創生についての政策

〔1〕行財政改革

現状の大阪府・大阪府体制の維持と領域ごとの連携プロジェクトの検討・実施

複数年度予算制度の検討など持続可能性の高い仕組みづくり

〔2〕産業

医療機器開発、ライフサイエンス振興へむけた人材育成・金融支援・ビジネスマッチングの強化

外国人旅行者誘致（インバウンド）とダイバーシティ・拡充による国際都市としてのブランド化へ向けたシティ・プロモーションの実施 多言語での幅広い情報提供の実施

都市農業の推進へ向けた税制優遇強化、及び教育機関・地域・企業等が連携した地産地消による和食文化と食育の振興

〔3〕社会資本整備

リニアや新幹線ネットワークの充実による、東京の一極集中を緩和する「西の中心大阪」の復興

民間の力（PFIなど）地元企業間の連携を生かし、税金を使わないインフラ整備システムの構築

千里ニュータウンの再整備と若い世代が集住するしかけづくり



大阪のために、吹田から かみやソウヘイを！ 私たちも応援します

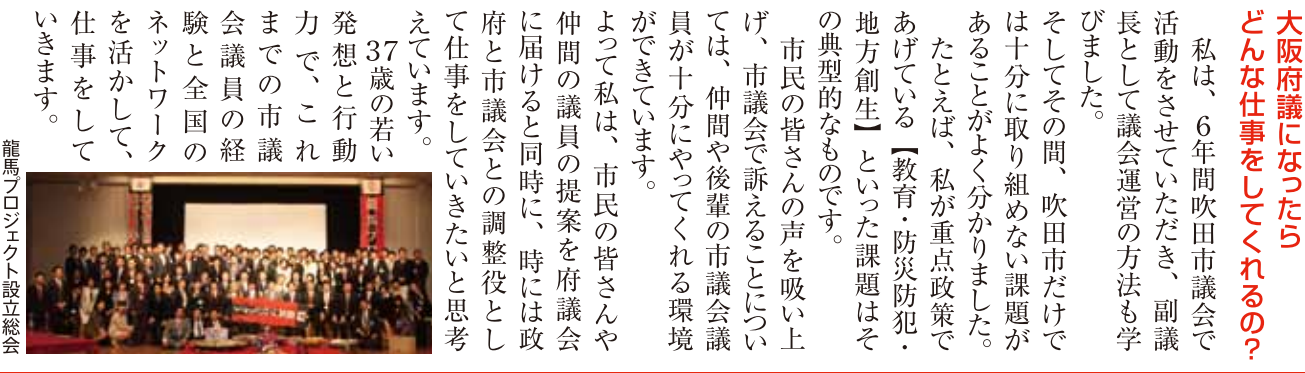
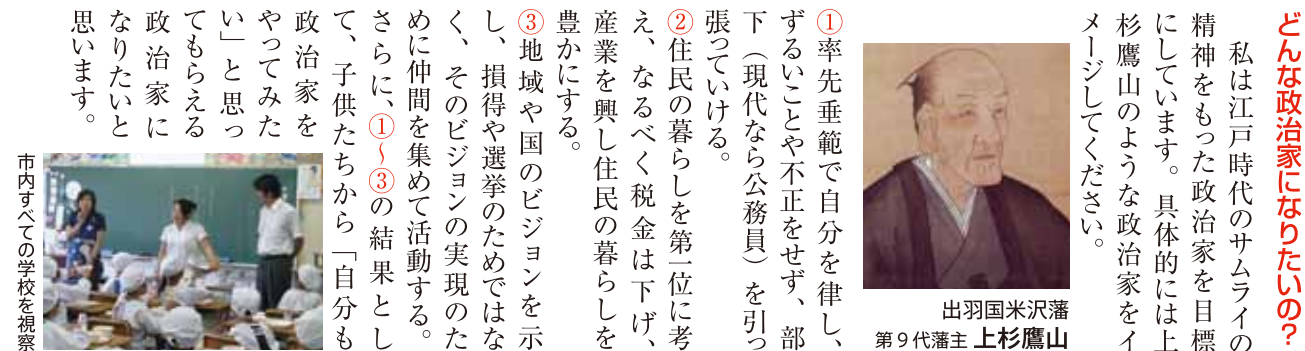
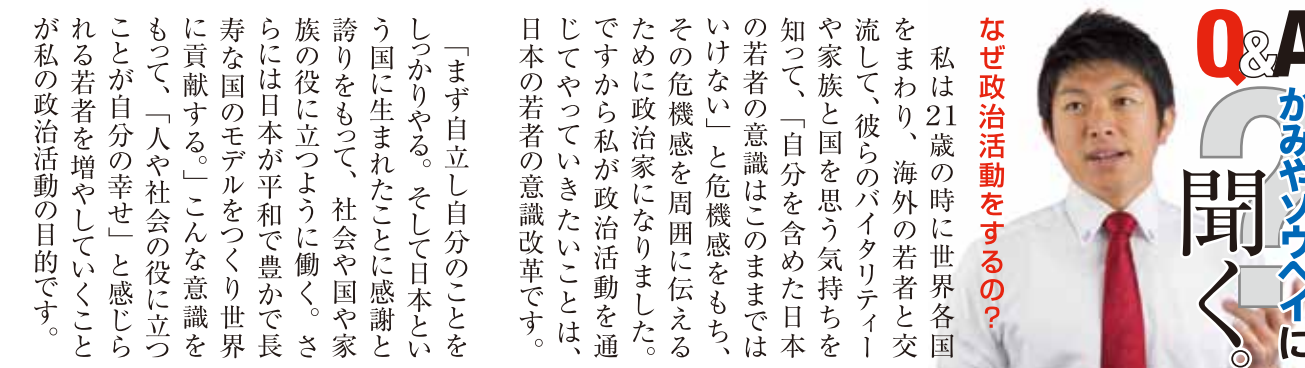
学識経験者（50音順）



首長（50音順）



吹田市議会議員 選挙区担当メンバーからの応援メッセージ!!



大阪府議会議員選挙（吹田選挙区）の構図ってどうなってるの？《4つの議席を6人で争う》					
50音順	新人・石川たえ氏	現職・上野和明氏	新人・神谷そうへい	現職・杉江友介氏	新人・豊田 稔氏
年齢	47歳	70歳	37歳	36歳	60歳
政党	日本共産党	民主党	無所属	維新の党	自民党
所属組織の4年前の得票数	20,588票	20,501票	16,524票	41,276票	22,296票